KDD Remote Sync by moconavi

管理者用マニュアル

- Adapter/Connector 更新編 -

Version 1.1

2013年6月28日

KDDI 株式会社

二 目次 二

1.	ソフトウェアダウンロード	3
2.	Adapter 更新手順	5
3.	ExchangeConnector 更新手順	6
4.	BrW-Proxy 更新手順	. 7

以下の項目を実施いただき、モバイル端末に最新のアプリをインストールいただくことで、最新

の機能がご利用可能になります。(一部管理 web での設定が必要となる機能があります)

【必須】

- 1. ソフトウェアダウンロード
- 2. Adapter 更新手順

【選択】

- 3. ExchangeConnector 更新手順 (Exchange を利用している場合に実施)
- 4. BrW-Proxy 更新手順 (ブラウザ連携を利用している場合に実施)

1. ソフトウェアダウンロード

KDDI Remote Sync by moconaviの最新版ソフトウェアを以下のサイトよりダウンロードします。

・2013 年 1 月 31 日以前に契約された方

URL: https://grw-admin.moconavi.biz/krs/Manager.do

・2013 年 2 月 1 日以降に契約された方(旧料金プランから新料金プランに移行された方 含む)

URL: https://krs-admin.kddi.com/krs/Manager.do

1. 開通通知書に記載のアカウント情報(契約番号、管理者用 ID、パスワード)を元に、上記 サイトにログインします。

> 管理者 日時 09/05 09:24



2. 左メニューの「ダウンロード」ボタンをクリックし、表示された画面より、ご利用中の PC に対応した『中継 PC ソフトー式』をダウンロードします。



管理者 日時 02/24 12:02

▶ 管理者一覧	ダウンロード		
• אד	内容 バージョン 公開日	備考 タウンロード	
▶ パスワード	マニュアル一式 - 2012/10/12 zip.33	3.4MB Download	
▶ 認証設定			
▶ パスワードポリシー	甲継PCソフトー式(32bit) 1.8.5 2012/10/12 zip.85 中継PCソフトーズ(44bit) 1.9.5 2012/10/12 zip.75	j.4MB Download	
▶ アブリ動作設定	中継PCソフト車新用ファイル - 2012/10/12 zip2	9KB Download	
▶ ファイル変換設定	OpenVPN鍵ファイル - 2011/11/21 zip:2.	9KB Download	
▶ サービス設定罐形	Adapterボート番号 - 2011/11/21 txt	Download	
▶ アダブタ設定			
▶ユーザー覧			
▶ ダウンロード			
、一托登县			
▶ 利用状況			
▶ ブランディング			
▶ ログアウト			

中継 PC ソフトー式(32bit)をダウンロードし解凍した場合、以下のファイルが展開されます。

ExchangeConnector KDDI Remote Sync moconaviBrW OpenVPN_conf

jdk-6u17-windows-i586.exe

openvpn-2.1.1-install.exe

以降のインストール作業は、管理者権限を有するユーザで行います。

2. Adapter 更新手順

以下、Adapter 実行環境が C:¥Program Files¥KDDI Remote Sync として記載します。

- バックアップ用に現在の設定ファイルを保存します。(後の手順で必要になるため必須) C:¥Program Files¥KDDI Remote Sync フォルダを、デスクトップ等にコピーします。 以下全ての作業が完了し、正常に動作する事を確認後に削除します。
- 2. Adapter を停止します。

C:¥Program Files¥KDDI Remote Sync¥bin フォルダ内の Run.bat をダブルクリック して起動していたコマンドプロンプトを、右上の×をクリックすることで終了させます。

- 次のフォルダを削除します。
 C:¥Program Files¥KDDI Remote Sync¥gateway¥WEB-INF
- 最新のファイルに上書きします

 ソフトウェアダウンロード」でダウンロードした中継 PC ソフトー式内の KDDI Remote
 Sync フォルダを、次のフォルダに展開し上書きします。
 C:¥Program Files
- 5. (本手順はメール送信禁止を行っているお客様のみ実施します。 メール送信禁止を行っていないお客様は実施不要ですので、手順6へ進みます。) 次のファイルをメモ帳で編集します。
 C:¥Program Files¥KDDI Remote Sync¥gateway¥WEB-INF¥NotesAdapter. properties
 ※中盤に次の行がありますので false を true に変更して更新を行います。 doNotSendMail=false
- 6. Run.bat ファイルを移動します。
 手順1で保存した KDDI Remote Sync フォルダ配下の bin フォルダ内にある Run.bat ファイルを、以下のフォルダに展開します。
 C:¥Program Files¥KDDI Remote Sync¥bin
- Adapter を起動します。
 手順 6 で移動した C:¥Program Files¥KDDI Remote Sync¥bin フォルダ内の Run.bat をダブルクリックして Adapter を起動します。

3. ExchangeConnector 更新手順

以下、ExchangeConnectorの実行環境がC:¥Program Files¥ExchangeConnectorとして 記載します。

- バックアップ用に現在の設定ファイルを保存します。
 C:¥Program Files¥ExchangeConnector フォルダを、デスクトップ等にコピーします。
 以下全ての作業が完了し、正常に動作する事を確認後に削除します。
- Connector サービスを停止します。
 「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」を起動し、サービス一覧にて
 ExchangeConnector(お客様の環境によっては WebDAV の場合もございます)を停止
 します。
- 最新のファイルに上書きします。
 「1. ソフトウェアダウンロード」でダウンロードした中継 PC ソフトー式内の ExchangeConnector フォルダを、次のフォルダに展開し上書きします。
 C:¥Program Files
- Connector サービスを開始します。
 「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」を起動し、サービス一覧にて
 ExchangeConnector(お客様の環境によっては WebDAV の場合もございます)を開始
 します。

4. BrW-Proxy 更新手順

以下、BrW-Proxyの実行環境が C:¥Program Files¥moconaviBrW として記載します。

- バックアップ用に現在の設定ファイルを保存します。(後の手順で必要になるため必須) C:¥Program Files¥moconaviBrW フォルダをデスクトップ等にコピーします。 以下全ての作業が完了し、正常に動作する事を確認後に削除します。
- Tomcat サービスを停止します。
 「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」を起動し、サービス一覧にて Apache Tomcat6 を停止します。
- 次のフォルダを削除します。
 C:¥Program Files¥moconaviBrW¥Proxy¥WEB·INF¥lib
 C:¥Program Files¥moconaviBrW¥Proxy¥WEB·INF¥jsp
- 最新のファイルに上書きします。

 ソフトウェアダウンロード」でダウンロードした中継 PC ソフトー式内の moconaviBrW フォルダを、次のフォルダに展開し上書きします。
 C:¥Program Files
- 次のファイルをメモ帳で編集します。
 C:¥Program Files¥moconaviBrW¥Proxy¥WEB-INF¥proxy.properties
 ※終盤に次の行がありますので、各パラメータの値を編集します。
 DEFAULTQUERYSTRINGOPTION=rebuild
 COOKIE_TYPE=SERVER
- Tomcat サービスを開始します。
 「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」を起動し、サービス一覧にて Apache Tomcat6 を開始します。

以上